

独立・民主・平和・中立・繁栄の日本を！



第2117号
2019年6月5日

発行所
富山民報社
富山市船川2の24の12
TEL 076 (432) 8383
FAX 076 (442) 1220
〒930-0859
定価1カ月100円

日本共産党発行

しん 赤旗

日刊 3497円
日曜版 930円

補聴器への独自支援、自治体職員の待遇改善など

県議40年ぶり2議席獲得後初 県政市政懇談会で要望次々

日本共産党富山県議団 日、富山市内で県政市政
と同富山市議団は5月22 懇談会を行いました。労



報告するひづめ県議＝5月22日、富山市

働組合や女性
団体、農業団
体など20人が
参加。県議会
や市議会の状
況などを報告
するとともに
に、各団体の
取り組みや要
望などを聞き
ました。

懇談会は、
22日の懇談会で複数の

団体から出された要望は
補聴器購入の助成です。
性能のいいものは、30万
円以上しますが、補装具
として扱われており、公
的支援も一部の重度難聴
者に限定されています。

例設置など準備が進んで
おらず、6月議会での焦
点の一つとなります。

子どもや障害者、高齢
者など身体的・社会的に
弱い人々への事件や事故
が多発しています。自民
党の富山市議が、「学校
の敷地、建物に向けて防
犯カメラをつける」と発
言したことが許せないと
して紹介されました。

また、地方自治体職員
への「会計年度任用職員
制度」が来年度から始ま
ります。職員、教員の待
遇がどうなるのか、懸念
されます。自治体側の条

年金者組合が定期的に
行っている「まちなかウ
オッチング」で行った安
心・安全な通学路の点検
では、歩道がないところ
や大型車が頻繁に通る道
路にカーブミラーが無
かったり不適切な場所に
ついていないなど、改善へ
の要望も出されました。